

## 新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う施設利用等の留意点について（令和4年5月24日以降）

新型コロナウイルス感染拡大防止に向けて、当館のご利用等に当たっては次のとおりとします。  
※本対応は、状況により見直しを行う可能性がございますので予めご了承ください。

### 1 施設利用時の留意点

#### (1) 参加人数（収容定員）について

##### ① 参加人数が5,000人を超える場合

参加人数の上限は収容定員になります。

参加人数は延べ人数ではなく、会場内の滞在人数で判断してください。

なお、開催にあたっては、「**大声※なし**」の担保が前提となります。

※大声の具体例：観客間の大声、長時間の会話、スポーツイベントにおいて反復・継続的な応援歌の合唱など

イベント主催者は、「**感染防止安全計画**」を策定し、イベント開始の2週間前までに下記、お問い合わせ先へ提出してください。

##### 【お問い合わせ先】

福島県新型コロナウイルス感染症対策本部事務局

(TEL024-521-8644 メールアドレス corona-event@pref.fukushima.lg.jp)

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01010a/coronavirus-event.html>

##### ② 参加人数が5,000人以下の場合

ア) 大声なしの場合は、参加人数の上限は収容定員になります。

イ) 大声ありの場合は、参加人数は収容定員の50%以内になります。

なお、上記②の場合は、参加人数に関係なく「**感染防止策チェックリスト**」を作成し、イベント主催者のホームページへの掲載、SNSでの公表、イベント会場への掲示等により、来場者へ周知してください。また、当該チェックリストをイベント終了日より1年間保管してください。

注1 参加人数は、1催物当たりの人数です。

注2 参加人数は、主催者と参加者のいる場所が明確に分かれている場合には参加者数のみ、主催者と参加者のいる場所が明確に分かれていない場合には両者を合計した人数とします。

注3 参加者が自由に移動できる場合は、適切な間隔（大声なしの場合は最低限接触しない間隔、大声ありの場合は1m以上）を確保してください。

注4 各施設の収容定員は、別表を参照願います。

## (2) 感染防止策と適切な行動確保の徹底

施設をご利用いただく際は、**A～Mの13項目全てを遵守していただくことが前提**となります。

- A 参加者全員のマスク着用（熱中症等の対策が必要な場合を除く）  
※マスクを持参していない者がいた場合は主催者側で配布
- B 手指消毒及び手洗いの徹底（消毒液等は主催者にて準備）
- C 参加者及び出演者の制限（検温の実施、有症状がみられる参加者及び出演者の退室・退館及びその際の払い戻し措置等の規定整備）
- D 扉等の開放による換気の実施（音漏れに留意）
- E 参加者の把握（参加者全員の氏名、連絡先を把握する対策の実施）
- F 接触確認アプリ（COCOA）のダウンロード促進
- G 大声の抑止（大声を出す者がいた場合、個別に注意、対応等ができるよう人員体制等を整備）
- H 密集の回避（入退場時、休憩時間や待合場所等を含めた三密（密集・密接・密閉）防止の徹底）
- I 混雑時における入場制限
- J 飲食の制限（参加者間における一定スペースの確保及びアクリル板等の設置による飛沫感染防止等を行ったエリア以外での飲食制限、休憩時間中及び催物前後の食事等による感染防止の徹底）
- K 飛沫感染リスクの排除（演者と参加者まで一定距離を確保（2 m以上）、及び商談時など距離を確保できずに対面する場においてはビニールカーテンやアクリル板等を設置）
- L 催物前後の行動管理（交通機関、イベント後の打ち上げ等における三密の抑止）
- M 業種別ガイドラインの遵守
  - ・新型コロナウイルス感染症禍におけるMICE開催のためのガイドライン  
<https://jp-cma.org/information/>
  - ・展示会業界におけるCOVID-19感染拡大予防ガイドライン  
<https://www.nittenkyo.ne.jp/>

## 2 施設使用の取消等について

新型コロナウイルス感染症の影響による緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の適用に伴い、施設の休館を余儀なくされた場合には、使用承認を取り消す場合がありますので、予め御了承願います。

なお、この場合において、既に納付のあった施設利用料以外の損害について、当館は、補償いたしません。

令和4年5月24日  
福島県産業交流館